

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
学校及び学校事務	1 - 1	1	一定の教育課程に <u>もとづき</u> 、 → 一定の教育課程に <u>に基づき</u> 、
学校及び学校事務	1 - 2	小・中学校設置基準(抜粋)表内 学校の位置	第1条 → 第1条(半角)
学校及び学校事務	1 - 2	小・中学校設置基準(抜粋)表内 学級の編成	学級の <u>編成</u> → 学級の <u>編制</u>
学校及び学校事務	1 - 2	小・中学校設置基準(抜粋)表内 学級の編成	同学年編制原則 → 同学年の <u>児童での編制を原則</u>
学校及び学校事務	1 - 2	小・中学校設置基準(抜粋)表内 校具・教具	必要な種類 → <u>指導上・保健衛生上・安全上</u> 必要な種類
学校及び学校事務	1 - 3	小・中学校学級編成の基準(抜粋) 表内 学級編制の区分	第1, 2学年 → 第1, 2, 3学年 第3～6学年 → 第4～6学年
学校及び学校事務	1 - 3	小・中学校学級編制の基準 (抜粋)表欄外	小学校における学級編制の標準人数の段階的引き下げについて の解説 → (削除)
学校及び学校事務	1 - 3	イ 2段落目	削除し、◎○◇を簡条書き
学校及び学校事務	1 - 4	学校職員一覧表内	教育法施行規則 → <u>学校教育法</u> 施行規則
学校及び学校事務	1 - 5	(3) 2文目	教育長 <sub>、</sub> 又は → 教育長又は(コンマ削除)
学校及び学校事務	1 - 6	(4) 3段落目、4段落目	設置者の判断により <sub>、</sub> → (コンマ削除) 当該学校の職員以外で <sub>、</sub> → (コンマ削除)
学校及び学校事務	1 - 6	(5) 4段落目	おかれている → 置かれている
学校及び学校事務	1 - 7	ページ内 最終段落	(文章修正)
学校及び学校事務	1 - 8	(2)ア 中点1番目 2段落目	地方教育行政の組織及び運営に関する法律 → 地教行法
学校及び学校事務	1 - 9	破線の四角囲みの下 1段落目	(削除)
学校及び学校事務	1 - 9	服務表の下 1段目2か所	事務職員は事務に → 事務職員は <sub>、</sub> 事務に 事務職員は事務を → 事務職員は <sub>、</sub> 事務を
学校及び学校事務	1 - 10	(4) 2段落目	職務の例外 → 職務の例 遂行に関する要綱 → 遂行に関する要綱
学校及び学校事務	1 - 14	ページ全体	2 初初企第15号 令和2年7月17日 文科省通知 事務職員の標準的な職務の明確化に係る学校管理規則参考例 別表第一・別表第二
文書・公印	1 - 16	(3)イ(イ)e(b)	伺い事務引継書 → 伺い <sub>、</sub> 事務引継書(中点追加)
文書・公印	1 - 18	(ウ)※公文書の流れの例	受付→校長→教頭→ <u>教務</u> → (追加)
文書・公印	1 - 21	エ(ア) 3文目	整然と整理され、 <u>適確に</u> → 整然と <u>分類・</u>
文書・公印	1 - 21	エ(イ) 1文目	供覧 <sub>、</sub> 又は → 供覧又は(コンマ削除)
文書・公印	1 - 21	エ(ウ) 2段落目	手続き → 手続

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
学校及び学校事務	1 - 24	ページ番号	中央揃え
文書・公印	1 - 26	イ 2段落目	されたり、 → され、
文書・公印	1 - 26	イ 2段落目	市町 → 市町村
文書・公印	1 - 26	ウ(ア)	・消防長 (1字分 字下げ)
文書・公印	1 - 26	ウ(ウ)	(例 小松市) → (例 石川県)
文書・公印	1 - 26	ウ(ウ)a～e	(すべて削除) 誰でも請求可能 → (追加)
文書・公印	1 - 28	(4)イ	地方自治体 → 地方公共団体
文書・公印	1 - 29	ウ 3段落目	取り扱い → 取扱い
学校及び学校事務	1 - 29	ウ(ア)b 文末	(句点追加)
文書・公印	1 - 29	ウ(ア)c	越えて → 超えて
調査統計	1 - 31	(1) 1段落目 文頭 (3) 1段落目 文頭	この調査は、総務大臣により指定された基幹統計調査である。 → (追加)
調査統計	1 - 31	(1) 根拠 (3) 根拠	統計法 第3条第2項 → 統計法 第2条 4 統計法施行令 第4条
調査統計	1 - 32	(5) 根拠	地方公務員法 第14条_1, 第24条_4 → (追加)
学籍	2 - 1 2	2(2)～(5)	(3) → (4) (4)ア、イ → (2)ウ、エ (5) → (3)
学籍	2 - 2	(3)イとウの間	小中学校と特別支援学校間の異動 → (削除)
学籍	2 - 5	6(2)ア 3文目	(削除)
学籍	2 - 5	6(2)ア 根拠	平成3年発文部省通知(2つ) → (削除)
学籍	2 - 5	【指導要録の記入上の留意点】 (1)ア	入学前の経歴・入学編入学等 → 入学前の経歴・編入学等 (削除)(中点追加)
学籍	2 - 8	同ページ内(3カ所)	カッコ → 括弧
学籍	2 - 10	(3)の上 根拠	(削除)
学籍	2 - 10	(3)ア	(2文目を追加) その場合は、保護者への聴取と文書での通知をしなくてはならない。
学籍	2 - 10	(3)イ	かかっている、又は → かかっている、 あるいは → 又は
学籍	2 - 11	(6) 1段落目	(削除)
学籍	2 - 11	(6) 2段落目	(文章修正)

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
学籍	2 - 11	出席簿の記入等の留意事項 4	帳簿 → 表簿
就学援助	2 - 13	1義務教育にかかる援助 系統図	2 <u>特別支援学校等</u> への就学奨励費 → 特別支援教育
就学援助	2 - 13	1義務教育にかかる援助 系統図	(特別支援学級への就学奨励費) → (削除)
学籍	2 - 13	2(4)ア(ア) 根拠	生活保護法 第13,32条 → (追加)
学籍	2 - 14	イ 根拠	市町就学援助規則等 → (追加)
就学援助	2 - 14	イ(ウ)a(i)	世帯更生貸付補助金 → 生活福祉金貸付制度
就学援助	2 - 16	就学援助費の表 教育扶助受給者欄	※と斜線の重なりを解消 (斜線を削除)
就学援助	2 - 16	就学援助費の表内	列幅を縮小
就学援助	2 - 16	(6) 1文目	場合と_ → 場合と (コンマ削除)
学籍	2 - 16	(6) 根拠	市町就学援助規則等 → (追加)
就学援助	2 - 17	(7) <sup>g</sup> (I)d	すでに → 既に(2か所)
就学援助	2 - 17 18	(7) 見出し	改行し、P2-18に送る。
就学援助	2 - 18	(8) 提出書類の世帯票	世帯票の行 → (削除)
就学援助	2 - 19	3(1) 2段落目 根拠	要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金交付要綱 → (追加)
就学援助	2 - 19	(3) 表内 費目欄	学用品費、体育実技用具費、新入学児童生徒学用品費、通学用品購入費 → 学用品・通学用品購入費 (4費目を合体)
就学援助	2 - 19	(3) 表内 校外活動費 対象費目欄	宿泊費 → (追加)
就学援助	2 - 19	(3) 表内 費目欄	校外活動費 → 校外活動等参加費
就学援助	2 - 19	(3) 表内	交流及び共同学習交通費 → (費目追加)
就学援助	2 - 19	(3) 表内 オンライン学習通信費 補助対象経費欄	半額 → 半額(第Ⅱ区分は補助なし)
就学援助	2 - 19	(3) 表	費目を並べ替える
就学援助	2 - 19	(4)ア	経費は校長に対して交付される。 → <u>特別支援学校においては、経費は校長に対して交付される。特別支援学級等に就学する児童生徒に係る経費は、別途、市町で規定された方法による。</u>
就学援助	2 - 20	4(3) 表上	令和3年4月現在 → 令和4年4月現在
就学援助	2 - 21	(7) 1文目	通学が <u>きわめて</u> → 通学が <u>極めて</u>

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
教科書	2 - 23	1 1文目	文部科学 の後で改行
教科書	2 - 23	1(1) 1文目	あるときは、 の後で改行
教科書	2 - 23	1(4)ア 根拠	地教行法 第23条 → 21条
教科書	2 - 24	(5) 2文目	教科書を国が_ → 教科書を_国が(コンマの位置変更)
教科書	2 - 25	(6)エ 1文目	ないよう の後で改行
教科書	2 - 25	(6)エ 2段落目	協力を得ているので → 委託している。 給付申請 → 給与申請
教科書	2 - 26	カ 見出し	おいて → おける
教科書	2 - 26	カ(ア)	教科書無償制度の趣旨 → 教科書無償給与制度の趣旨
教科書	2 - 26 27	○転学用の事務処理について	○ → キ ①、② → (ア)、(イ)
教科書	2 - 27	②※①	市町教育委員会のため、 → 市町教育委員会に渡すため、
教科書	2 - 27	②※④	継続して学年にまたがって → 多学年にわたって
教科書	2 - 28	教科用図書給与事務 表内 教科用図書給与児童生徒名簿 付記	学年ごと、 の後で改行
教科書	2 - 28	教科用図書給与事務 表内 教科用図書給与児童生徒名簿(転 学用) 付記	教科用 の後で改行
学校保健・給食	2 - 31	1 学校保健 根拠	学校教育法 第12条 → (追加) 学校保健安全法 第1条 → (追加)
学校保健・給食	2 - 31	1(1)イ(イ) 3文目	その他 → そのほか
学校保健・給食	2 - 31	1(1)イ(イ)	(検査するもの) 教室等の環境(換気・保温等、採光・照明、騒音)、飲料水(水質、 施設・設備)、学校の清潔、ネズミ・衛生害虫等、教室等の備品の 管理、水泳プール(水質、施設・設備の衛生状態)
学校保健・給食	2 - 31	1(1)イ(イ) 根拠	学校環境衛生の基準 → 学校環境衛生基準
学校保健・給食	2 - 32	(ウ) 2段落目	判断_解決し、 → 判断・解決し、
学校保健・給食	2 - 32	(オ) 1文目	はかる → 図る
学校保健・給食	2 - 35	(5) 1文目	はかり → 図り
学校保健・給食	2 - 37	2 1文目	はかろう → 図ろう
学校保健・給食	2 - 38	(5)ア 1段落目	(1字分 字下げ)
人事	3 - 1	(1) 1文目	都道府県委員会 → 都道府県教育委員会

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
人事	3 - 2	表内 給与システム入力備考欄	// 被扶養者がある場合は → // _被扶養者がある場合は(スペース空ける)
人事	3 - 2	(ウ)のあと	(エ)サービスの宣誓 新たに職員となったものは宣誓書に署名してからでなければ、その職務を行ってはならない。サービスの宣誓条例・規則 → (追加)
人事	3 - 2	イ	次の場合に、臨時的に職員を任用することができる。 → (削除)
人事	3 - 2	イ(ア)	(見出しを削除)
人事	3 - 2	イ(ア) 1文目	緊急の場合、又は、1年以内に → 緊急の場合、1年以内に 関する場合、若しくは、補充 → 関する場合又は補充
人事	3 - 2 3	表内 共済組合・互助会提出書類欄	履歴書写 → (削除)
人事	3 - 3	表内 給与システム入力備考欄	// 被扶養者がある場合は → // _被扶養者がある場合は(スペース空ける) さらに個人番号(本人)の行へ移動
人事	3 - 3	ウ	次の場合に任期付きで、職員を任用することができる。 → 育児休業を取得する教職員の代替として、任期付職員を採用することができる。
人事	3 - 3 4	ウ(ア)	(削除)
人事	3 - 4	ウ(ウ)a	育児休業が失効し、又は → 育児休業が失効又は
人事	3 - 4	オ 根拠	地方公務員法 第28条の5 → (追加)
人事	3 - 5	(オ)	3月31日以前 <sub>レ</sub> → 3月31日以前
人事	3 - 6	(2)イ 見出し、本文	引き継ぎ → 引継ぎ (2か所)
人事	3 - 6	(2)イ(ア)	引き継ぎ書 → 引継書
人事	3 - 6	(3) 提出書類欄	(削除)
人事	3 - 6	(4)ア 【提出書類】	(オ) 組合員証返却・希望者は共済組合任意継続組合員の手続き → (追加)
人事	3 - 6	(4)ア(エ)	生協 → 学校生協 (2か所)
人事	3 - 6	(4)イ 根拠	退職手当条例 第5条の3 → (削除)
人事	3 - 7	(4)エ(ア)e	生協 → 学校生協
人事	3 - 7	(5)ア(イ)	県費負担職員 → 県費負担教職員 (2か所)
人事	3 - 8	(5)ア(イ)	手続き → 手続
人事	3 - 8	(5)エ(ア) 2行目	(1字分 字下げ)
人事	3 - 8	(5)エ(イ)	政党 <sub>レ</sub> その他の → 政党その他の (コンマ削除)

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
人事	3 - 10	(9)ア※	その他に → そのほかに
人事	3 - 10	(9) (10)	(9)内地留学 → (9)内地留学 (10)教育職員免許状 → (10)教育職員免許状 (半角スペース追加)
人事	3 - 10～ 12	(11)	(削除)
人事	3 - 12	(12) 見出し	(12)教職員人事評価制度 → (11)教職員人事評価制度 (半角スペース追加)
人事	3 - 14	(8)ア 根拠	勤務時間条例 第6条の2 → (追加)
人事	3 - 14	(8)ア(ウ)a 根拠	H7.4.1(県教委)休暇制度の改正について → (追加)
服務	3 - 15	(3) 1文目	労働基準法上で → 労働基準法上、
服務	3 - 15	(4)イ 週休日	行事日の前後 → 行事日を起算日とし前後
服務	3 - 15	(4)イ 勤務時間	ただし、勤務日が…(以下略) ↓ ※ 勤務日が引き続き12日を超えてはならない ※ 1回の勤務時間が16時間を超えてはならない
服務	3 - 15	(4)ウ (5)ウ	市町により異なる。 → 市町の学校管理規則等に従う。
服務	3 - 15	(5)イ	起算日の前8週間…(以下略) ↓ 全日勤務を命じた日を起算日とし前8週間…(以下略)
服務	3 - 16	(8)ア(ウ) 2文目	当該起算日から8週間 → 当該起算日から後8週間
服務	3 - 16	(8)ア(ウ) 根拠	勤務時間規則 第5条 → (追加)
服務	3 - 16	(8)イ	市町により異なる。 → 市町の学校管理規則等に従う。
服務	3 - 16	(9) 1文目の2行目	(1字分 字下げ)
服務	3 - 16	(9)ア	(削除) 本文全て (追加) ア対象業務 学芸的行事, 体育的行事, 修学旅行的行事(宿泊を伴うものに限る。) ※いずれも年度当初に計画され, その学校の実施する教育課程に組み入れられた当日の行事をいう。なお, 修学旅行的行事には, 林間, 臨海学校等が含まれる。
服務	3 - 16	(9)ア 根拠	給与特別措置条例の運用 → (追加)
服務	3 - 18	2 休暇 見出し	休暇 → 休暇等
服務	3 - 18	2 2段落目	年次有給休暇・病気休暇・特別休暇・介護時間及び介護休暇 → 年次有給休暇・病気休暇・特別休暇・介護休暇及び介護時間
服務	3 - 18	2 休暇 ※	講師等の休暇については後述 → 後述(6)
服務	3 - 19	(1)ウ 2文目	従って → したがって

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
サービス	3 - 19	(1)ウ※ 文末	※その期間にある週休日及び休日は含まない。 → (追加)
サービス	3 - 19	(2)ア	「人事委員会規則で定める負傷又は疾病」と「6か月以内」の間にスペース
サービス	3 - 21	イ(ア) 全文	(1字分 字上げ)
サービス	3 - 21	ウ(ア)	又は、 → 又は (コンマ削除)
サービス	3 - 22	妊婦の通勤緩和	初め → 始め
サービス	3 - 22	妊娠障害	7日以上は診断書切迫流産含む → 7日以上は医師の診断書添付(改行)切迫流産含む
サービス	3 - 22 23	(別表1)内 種類右欄	公民権行使 労基法7条 → (追加) 産前産後の休養 労基法65条 → (追加) 生理休暇 労基法68条 → (追加) 生児の授乳等 労基法67条 → (追加)
サービス	3 - 23 24	(別表1) 1行目	行タイトルを追加
サービス	3 - 23	表内 結婚休暇と出産補助休暇の間	出生サポート休暇 → (追加)
サービス	3 - 23 24	種類欄 右側	規則11-6～規則11-15 → 規則11-7～規則11-16 (項番号を1番繰り下げ)
サービス	3 - 24	表内 ボランティア休暇下 ロ	身体障害者療護施設 → 障害者支援施設
サービス	3 - 24	表内 ボランティア休暇下 ハ	介護_その他の → 介護その他の (コンマ削除)
サービス	3 - 26	エ(ア) ※2	給料日額の40%×1.25 → 標準報酬日額の67%
サービス	3 - 28	(5)イ	介護休暇の期間 → 介護時間の期間
サービス	3 - 29	(5)オ	職員は、介護休暇の → 職員は、介護時間の
サービス	3 - 29	(6) 講師等の休暇	(1行分 字下げ)
サービス	3 - 29～ 31の4	(6)ア～エの項目名	ア臨時的任用講師 イ非常勤講師 ウ任期付職員 エ再任用短時間職員 → ア任期付職員 イ臨時的任用講師 ウ再任用短時間職員 エ非常勤講師
サービス	3 - 30	表下 注2	読点をコンマに変更
サービス	3 - 31	イ(ア)b 1、2文目	(1字分 字上げ)
サービス	3 - 31の2	(ウ) 表内	(ウ)産前産後 → (イ)有給の特別休暇 (移動)
サービス	3 - 31の2	(イ) 表内	出生サポート休暇、出産補助休暇、男性の育児参加休暇 (追加)
サービス	3 - 31の3	エ	4時間50分 → 4時間51分(3か所)
サービス	3 - 31の4	(イ)○	読点をコンマに変更

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
サービス	3 - 32	3 休業	3 休業 → 3 休業等（追加）
サービス	3 - 32	イ(ア)	復職後の → 復職後に
サービス	3 - 32	イ(ア) 図	図とく再度の育児休業をすることができる特別の事情の重なりを解消
サービス	3 - 34	(1)オ	(削除)
サービス	3 - 35	(2)カ	(削除)
サービス	3 - 35	(3)ウ(イ)	住民票の記載事項証明(市町村長の証明) → (削除)
サービス	3 - 36	(3)オ	(削除)
サービス	3 - 36	(4) 1文目	上に → 向上に
サービス	3 - 36	(4)イ 文末	承認を受けるものであること。 → (削除)
サービス	3 - 36	(4)イ 根拠	修学休業規則 第2条_1 → (追加)
サービス	3 - 36	(4)ウ(ア)	調整額及び教職員調整額を含む → 調整額及び教職調整額を含む
サービス	3 - 37	(5)ウ	経由して、の後で改行
サービス	3 - 37	(5)ウ 文末	承認を受けること。 → (削除)
サービス	3 - 37	(5)ウ 根拠	修学休業規則 第6条_1 → (追加)
サービス	3 - 37	(5)エ	こととする → こととする（助詞を追加）
サービス	3 - 37	(5)カ	復職時の給与調整 → 復職後
サービス	3 - 37	(5)カ(ア)(イ)	号級 → 号給（2か所）
サービス	3 - 37	(6)ア、イ	定年退職日から5年以内 → 定年退職前5年以内
サービス	3 - 37	(6)ウ 文末	承認を受けるものであること。 → (削除)
サービス	3 - 37	(6)ウ 根拠	修学休業規則 第2条_2 → (追加)
サービス	3 - 37	(6)エ	修学部分休業制度と同じ。 → (削除)
サービス	3 - 37	(7) 1文目	(1字分 字上げ)
サービス	3 - 37	(7) 文頭	配偶者同行休業制度は、 → (削除)
サービス	3 - 37	(7) 文末	(文章追加)



# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
サービス	3 - 36 37	(4) (5) (6) (7) 見出し	修学部分休業制度 → (削除) 自己啓発等休業制度 → (削除) 高齢者部分休業制度 → (削除) 配偶者同行休業制度 → (削除)
サービス	3 - 38	(7)エ 2文目	までの → までに
サービス	3 - 38	(7)エの後	(追加) オ 給与の取扱い カ 復職後の給与調整
サービス	3 - 38	4 1文目後	職員は地方公務員法と条例で定める事由でなければ、その意に反して休職されない。 → (追加)
サービス	3 - 38	4 1文目後 根拠	地方公務員法 第27条_2 → (追加)
サービス	3 - 38	4(1) 1文目	(条文に従う)
サービス	3 - 38	4(1) 1文目 根拠	地方公務員法 第45条 → (追加)
サービス	3 - 38	4(1)イ	結核休職、その他私傷病休職も同様。 → 結核休職その他私傷病休職も同様 (コンマ、句点削除)
サービス	3 - 38	4(3) 1文目	越えない → 超えない
サービス	3 - 39	(3)ア～オ 根拠	(追加)
サービス	3 - 39	(3)エ(ア) 1文目	県教育長が指定する医師に2名の診断を → (助詞削除)
サービス	3 - 39	(3)オ 2文目	実施して の後で改行
サービス	3 - 40	(6)【私傷病休職】	(図の修正)
サービス	3 - 42	5 根拠	職専免条例 → 職務専念義務特例条例
サービス	3 - 42	(1)イ 例1 中点2番目	一般人間ドック 女性検診 一日ドック 脳ドック へき地巡回診断 → 人間ドック, 脳ドック, 女性検診
サービス	3 - 42	(1)イ	例2 → 例2(全角) 例3 → 例3(全角)
サービス	3 - 42	(1)オ(ア)	申立て → 申し立て
サービス	3 - 42	(1)イ 根拠	職員のサービスの取扱いについて → (削除)
サービス	3 - 42	(1)オ 根拠	学校管理規則 → 学校管理必携
サービス	3 - 42	(1)オ(ウ)	不服申立てをし、 → 審査請求をし、
サービス	3 - 42	(1)オ(カ)	その他 → その他の
サービス	3 - 43	6 1文目	命じないようにすること → しなければならない
サービス	3 - 43	6 2文目	講ずるようにすること → (削除)

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
服務	3 - 43	6(1) 根拠	給与措置条例の運用について 第三の3 → 給与措置条例の運用について 第三 同 第三の2 → (削除) 同 第三の3 → (削除)
服務	3 - 43	6(3)ア	平日における時間外勤務 → 平日における時間外勤務が30分単位 → (30分単位)(カッコつける)
服務	3 - 43	6(3)ア	※ 時間外勤務の時間が1時間30分以下の場合は、軽減措置を講ずる必要はない → (追加)
服務	3 - 43	6(3)ウ 文末	以下の通りの措置を講ずることによっても、時間外勤務ができるものとする。 → 時間外勤務命令の措置を講ずることができる
服務	3 - 43	6(3)ウ 根拠	H29.3.22 県教委 → (発令日及び発令庁を追加)
服務	3 - 44	7(2)ウ(ア) 文末 7(2)ウ(イ) 文末	できること → (削除)
服務	3 - 44	7(3) 根拠	地教行法 第45条 → (3)の横まで上げる
服務	3 - 44	8 見出し	出勤簿 → 出勤簿の整理
服務	3 - 44	8 1行目 及び (1)見出し	(削除)
服務	3 - 44の2	見出し	(2)出勤簿の表記説明 → 削除
服務	3 - 44の2	(2)	病欠 → (削除)
給与・諸手当	3 - 45～51	ページ全体	(字間の詰まり解消)
給与・諸手当	3 - 45	(3)	(表の幅拡大)
給与・諸手当	3 - 46	(4)イ(オ) 日割計算	1ヶ月 → 1か月
給与・諸手当	3 - 46	(6) 1文目	(1字分 字上げ)
給与・諸手当	3 - 46	(6)イ(ア) (6)イ(イ) (6)イ(ウ) (6)ウ 1段落目 (6)エ	(句点削除)(5か所)
給与・諸手当	3 - 46	(6)イ(ア)、(イ)	昇給期間 → 昇給日前1年間(2か所)
給与・諸手当	3 - 47	(7)	(図の幅拡大)
給与・諸手当	3 - 47	(7) 1文目	(1字分 字下げ)
給与・諸手当	3 - 47	(7)※	初任給調整手当, 地域手当, 等々 → 地域手当, 特地・へき地手当, 特勤手当(月額), 寒冷地手当, 教員特別手当, 定通手当, 産業教育手当等
給与・諸手当	3 - 47	(9) 1文目	(1字分 字上げ)

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
給与・諸手当	3 - 47	(9) 囲み内	一覧表参照』 → 一覧表』参照 (カギカッコの位置修正)
給与・諸手当	3 - 47	(9) 枠内	学校教育法施行規則第140条に定める特別の教育課程による教育に直接従事することを本務とする職員(通級指導) → (追加)
給与・諸手当	3 - 48	(10)ア	ア 教職調整額は、教育職員の... (中略) ...給与として支給される。 → ア 教職調整額 教育職員の... (中略) ...給与として教職調整額が支給される。
給与・諸手当	3 - 48	(10)イ 1文目	(1字分 字上げ)
給与・諸手当	3 - 48	(10)イ	この → 教職(2か所)
給与・諸手当	3 - 49	表内 給与の種類	特勤手当(日額) → 特殊勤務手当(日額)
給与・諸手当	3 - 51	(1)ア(ウ)	第10条 → 第10
給与・諸手当	3 - 51	(1)ア(ウ)	場合_又は → 場合又は (コンマ削除)
給与・諸手当	3 - 51	(1)イ(ア)	(ア) 給料の支払方法に準じて支給する。 → (削除)
給与・諸手当	3 - 51	(1)イ(イ)	a と b の行頭をそろえる
給与・諸手当	3 - 51	(2)イ(イ)	(イ)支給停止 → ウ
給与・諸手当	3 - 51	(1)ウ	ウ その他 → エ
給与・諸手当	3 - 51	(2)	読点をコンマに変更
給与・諸手当	3 - 51	(2)(2)※	読点をコンマに変更(3か所)
給与・諸手当	3 - 51	(2) 2文目、(1)(2)	次の(1)又は(2) → 次の(ア)又は(イ)
給与・諸手当	3 - 52	(3)ア(ア)e	尊属、 → 尊属で、
給与・諸手当	3 - 52	(3)ア(ア)e(c)	父母又は_継父母 → 父母又は継父母 (コンマ削除)
給与・諸手当	3 - 54	オ(ア)b	婚姻日_又は事実上 → 婚姻日又は事実上 (コンマ削除)
給与・諸手当	3 - 53~55	本文と根拠の境界線	太線 → 細線
給与・諸手当	3 - 56	表内 所得等の証明欄	在学証明書(生徒手帳の写しでも可) → 在学証明書(当該年度の生徒手帳の写しでも可)
給与・諸手当	3 - 56	表内 所得等の証明欄	高校生 → 所得証明(アルバイト等の収入がある場合) (追加) 大学・各種学校等 → 所得証明 (追加)
給与・諸手当	3 - 56	表内 その他欄	22歳年度末までの子孫、弟妹 → (削除)
給与・諸手当	3 - 56	表欄外 中点5、9番目	・別居の場合 → (点 削除) ・被扶養者を他の者と共同して扶養する場合 → (点 削除)
給与・諸手当	3 - 57	(4) 1文目と2文目の間	県の給与条例に基づくものではなく、国の社会福祉施策(子育て支援)に基づくもので、給付金としての要素を持つため、所得税の課税対象とならない。 → (追加)

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
給与・諸手当	3 - 57	(4)ウ	その世帯の中の18歳未満の児童について年齢や出生の区分に応じた額。(追加)
給与・諸手当	3 - 57	(4)ウ 根拠	児童手当法 第6条 (1行下げる)
給与・諸手当	3 - 57	(4)エ 根拠	児童手当法 第8条 (2行上げる)
給与・諸手当	3 - 57	(4)オ(ウ) 根拠	児童手当法 第9条 (4行下げる)
給与・諸手当	3 - 57	(4)オ 根拠 第8条	削除
給与・諸手当	3 - 58	カ(エ) 根拠	児童手当法施行規則 第7条 → (追加)
給与・諸手当	3 - 58	キ 根拠	児童手当法 第26条 → (追加)
給与・諸手当	3 - 58	ク 根拠	児童手当法 第17条 → (追加)
給与・諸手当	3 - 58	ケのあと	ページ調整のため1行改行
給与・諸手当	3 - 58	ケ 根拠	児童手当法施行規則 第12条の9 → (追加)
給与・諸手当	3 - 58	コ	体裁調整のため1行削除
給与・諸手当	3 - 58	コ 根拠	児童手当法 第21条 → (追加)
給与・諸手当	3 - 59	サ 表内	譲渡条件 順番換え
給与・諸手当	3 - 59	サ 表内	最大控除額の金額 中央揃え → 右揃え
給与・諸手当	3 - 59	本文全体	(字間の詰まり解消)
給与・諸手当	3 - 60	<別表1>	所得制限限度額一覧 → 所得制限限度額・上限限度額一覧
給与・諸手当	3 - 60	<別表1>	所得上限限度額 → (追加)
給与・諸手当	3 - 60	<別表1>	H24年6月～ → 令和4年6月～
給与・諸手当	3 - 60	<別表1>欄外 中点1番目	1人につき38万円を加算した額 → 5人を超えた1人につき38万円(扶養親族等が70歳以上の同一生計配偶者又は老人扶養親族であるときは44万円)を加算した額 (追加)
給与・諸手当	3 - 60	市民税・県民税(所得)証明書	令和2年→令和_年
給与・諸手当	3 - 61	児童手当・特例給付現況届 各欄和暦	提出年月日、受付確認年月日 3年 → 4年 所得の合計額 2年 → 3年 支給開始年月、生年月日(3カ所) → X年
給与・諸手当	3 - 61	記入例	請求者 → 受給者(4カ所)
給与・諸手当	3 - 62	児童手当・特例給付額改定認定請求書	提出年月日、受付確認年月日、生年月日、事実の発生した年月日、増額支給開始年月日 3年 → X年
給与・諸手当	3 - 63	(5)※2 2行目	(2字分 字下げ)

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
給与・諸手当	3 - 63	(5)※2 根拠	給与規則 第76条の22の2_1 → (追加)
給与・諸手当	3 - 63	(5)ア(ア)a [注] 根拠	給与規則 第76条13の2 → 第76条 <u>13</u> の2
給与・諸手当	3 - 63	(5)ア(ア)a(b)[注] 2行目	(1字分 字下げ)
給与・諸手当	3 - 64	(イ)C(c)と(ウ)間	行間を詰める
給与・諸手当	3 - 64	(ウ)a(a) ※のあと	2行改行
給与・諸手当	3 - 64	(ウ)a 根拠	給与規則 第76条の18_1 → (追加)
給与・諸手当	3 - 66	(例2)	60,000 × <u>420,000</u> → 60,000 × <u>6月</u>
給与・諸手当	3 - 68	イ(イ)b(b)※ 2行目	(3字分 字下げ)
給与・諸手当	3 - 68	イ(イ)b(b)※2	(半角分 字上げ)
給与・諸手当	3 - 68	ウ(ア)a※	読点をコンマに変更(2か所) 読点の位置変更
給与・諸手当	3 - 69	c(例) 前後各1行	削除
給与・諸手当	3 - 69	非課税限度額一覧表 根拠	所得税法 第9条 → (追加) 所得税法施行令 第20条の2 → (追加)
給与・諸手当	3 - 70	エ(ア) エ(ア)a エ(ア)b エ(イ)	旧能登有料道路(のと里山海道) → のと里山海道(旧能登有料道路) (4か所)
給与・諸手当	3 - 70	オ(ウ)e	読点をコンマに変更(2か所)
給与・諸手当	3 - 71	表下 ※	読点をコンマに変更(3か所)
給与・諸手当	3 - 73	ア(ア)b 根拠	給与規則 第57条の4 → (追加)
給与・諸手当	3 - 73	ア(ア)c 根拠	給与条例の運用第14 (条例第10条の5) → (追加)
給与・諸手当	3 - 73	イ(ア)a(a)	保証金_その他 → 保証金その他 (コンマ削除)
給与・諸手当	3 - 73	ウ 前後各1行	削除
給与・諸手当	3 - 74	(6)オ	届出なければ → 届け出なければ
給与・諸手当	3 - 74	(7)	かつ_単身で → かつ単身で (コンマ削除)
給与・諸手当	3 - 74	(7)ア	全て → すべて
給与・諸手当	3 - 76	(8)ア(ア)	(追加)ただし、多学年学級であっても、給料の調整を受ける者(特学調整)と管理職手当受給者は支給対象にならない。 (追加)根拠 → 特勤規則 第3条_1

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
給与・諸手当	3 - 77	(ア) 表内	小学校 → 小学校及び義務教育学校の前期課程 中学校 → 中学校及び義務教育学校の後期課程
給与・諸手当	3 - 78	(イ)(注) 根拠	特勤条例等の施行について 3 → (追加)
給与・諸手当	3 - 79	(エ)c 中点4番目	又は <sub>レ</sub> → 又は (コンマ削除)
給与・諸手当	3 - 83	表	上の線の位置を調整
給与・諸手当	3 - 87	(9)ア の前	一律支給される。(出費がかさむ時期の生計補給的な手当) → (追加)
給与・諸手当	3 - 88	(エ)bとcの間	給料の月額 → (削除)
給与・諸手当	3 - 87～90	各ページ一番下	項目見出しを一行次ページへ送る
給与・諸手当	3 - 88	(エ)a 根拠	教職調整額の運用について → (追加)
給与・諸手当	3 - 88	(オ) 根拠	給与条例の運用第23 → (追加)
給与・諸手当	3 - 89	(カ) 根拠	給与条例の運用第23 → (追加)
給与・諸手当	3 - 90	(ウ) 表 根拠	給与規則69条の2 → (追加)
給与・諸手当	3 - 90	(ウ)b(k)	通勤災害を除く) → 通勤災害を除く <sub>レ</sub> )
給与・諸手当	3 - 91	(オ) 根拠	給与条例の運用第23 → (追加)
給与・諸手当	3 - 92	ページ 見出し	<期末勤勉手当の除算について> → 期末手当・勤勉手当
給与・諸手当	3 - 93	例3 網掛け内	中央揃え
給与・諸手当	3 - 94	例4 網掛け内	中央揃え
給与・諸手当	3 - 94	例5 日付け数直線 除算期間 在職期間	2/12～2/15 1日 → 3日 2月13日～15日を1日 → 3日 1月と19日 → 1月と21日 4月11日 → 4月9日
給与・諸手当	3 - 94	例6 除算期間	6月1日は、21日 → 6月1日を21日
給与・諸手当	3 - 95	例8 除算期間 在職期間	切り捨て → 切捨て (2か所)
給与・諸手当	3 - 96	期末勤勉手当期間率報告書 摘要欄	R2 → RO R3 → RO
給与・諸手当	3 - 97	ア(ア) 金沢市	犀川ダム管理事務所, のあとで改行せずに詰める
給与・諸手当	3 - 99	(13)イ	(削除)
給与・諸手当	3 - 99	(13)ウ	ウ → イ 本文と表の間を1行空ける

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
給与・諸手当	3 - 99	ページ下部 別表1	別表1 → (削除) (ただし表は削除しない) 表名を「へき地等学校表」とする 本文と表の間を1行空ける
給与・諸手当	3 - 99	別表1 町野小学校、東陽中学校 白峰小学校	準へき地 → 1級(2か所) 2級 → 3級
給与・諸手当	3 - 100	(15)イ 根拠	給与規則 別表第16 → (追加)
給与・諸手当	3 - 101	イ(ア) 根拠	給与条例 第16条 → (追加) 給与規則 第60条の2 → (追加)
給与・諸手当	3 - 101	イ(ウ)	切り捨て → 切捨て 切り上げ → 切上げ
給与・諸手当	3 - 103	エ 根拠	給与規則 第59条 → (追加)
給与・諸手当	3 - 103	エ 文末	押印しなければならない。 → <u>自署、押印等</u> しなければならない。
給与・諸手当	3 - 103	時間外勤務等命令整理簿	様式 → (更新)
給与・諸手当	3 - 104	(17)ウの前	行間を詰める
給与・諸手当	3 - 104	(17)ウ(イ) 2文目	切り捨て → 切捨て 切り上げ → 切上げ
給与・諸手当	3 - 104	(18)アの前	行間を詰める
給与・諸手当	3 - 105	ウ(イ)	生徒指導_又は → 生徒指導又は (コンマ削除)
給与・諸手当	3 - 105	(18)ウ表と(ア)の間	行間を詰める
給与・諸手当	3 - 105	(19)2段落目	原則支給差止 → 差止め
給与・諸手当	3 - 105	(19)イ※	給与月額には含まない → 給料
給与・諸手当	3 - 105	(19)イ 根拠	退職手当条例 第2条の4 → (追加)
給与・諸手当	3 - 105の2	早見表 平成29年12月31日まで	(削除) 平成30年1月1日以降のものを2列にし、下に別表2を入れる。
給与・諸手当	3 - 105の3	※別表2	1日 → 1日(全角)
給与・諸手当	3 - 105の3	(20)1文目、2文目括弧内	職員等に支給 (2か所) → (削除)
給与・諸手当	3 - 105の3	(20)ア	見出しを「支給地域及び支給率」とし、各級地と支給割合を表形式で表す。
給与・諸手当	3 - 105の3	(20)イ 計算式 末尾	支給率(3/100) → (削除)
給与・諸手当	3 - 105の3	(20)オ	手当を参照』 → 手当』参照 (カギカッコの位置修正)
給与・諸手当	3 - 106～109	表全体	線の太さを揃える
給与・諸手当	3 - 106	管理職手当 副校長	五種(旧12%) → (1字分 字下げ)

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
給与・諸手当	3 - 106	特殊勤務手当 教員特殊業務手当	2級又は_1級 → 2級又は1級（コンマ削除）
給与・諸手当	3 - 107	表内 種類欄	期末勤勉手当 → 期末手当 勤勉手当
給与・諸手当	3 - 107	表内 期末手当の支給割合 表内 合計支給割合	6/30、12/10とも 1.275 → 1.2      0.725 → 0.675 2.225 → 2.15      1.175 → 1.125
給与・諸手当	3 - 108	児童手当	所得限度額をこえる場合 → （削除）
給与・諸手当	3 - 109	通勤手当 ◎ 1文目	60km以上_又は → 60km以上又は（コンマ削除）
給与・諸手当	3 - 114 の2	ヘッダー	左寄せ → 右寄せ
給与・諸手当	3 - 115	(1)エ(ア)～(エ)	(ア)実質弁償的な性格のもの (イ)社会政策的配慮に基づくもの (ウ)その他 とし、それぞれに具体例を示す。
給与・諸手当	3 - 115	(1)オ(イ)	その月の給与の総額(課税される給与)から控除すべき社会保険料を差し引いた金額 → その月の給与の総額(課税される給与)から控除すべき社会保険料を差し引き、その金額と扶養親族等の人数を(ア)「給与と所得の源泉徴収税額表(月額表)」に当てはめ、税額を算出する。
給与・諸手当	3 - 115	(1)イ 根拠 追加	所得税法 第6,183条
給与・諸手当	3 - 115	(1)オ(ウ) 1文目	甲覧 → 甲欄
給与・諸手当	3 - 115	(1)オ(ウ) 1文目	「賞与に対する源泉徴収税額の算出率の表」の甲覧により → (ア)「賞与に対する源泉徴収税額の算出率の表」の甲欄により
給与・諸手当	3 - 117	ウ フローチャート内	「基礎控除申告書 兼 配偶者控除等申告書 兼 所得金額調整控除申告書 → 末尾に カギカッコ閉じる(」)を追加
給与・諸手当	3 - 118	4 1文目	(1字分 字下げ)
給与・諸手当	3 - 118	4	インデント設定・ページ数増
給与・諸手当	3 - 118	4(3) 根拠	地方税法 第321条の3 → （追加）
旅費	3 - 120	(6)ア	時刻表参照のこと → 時刻表等を参照のこと
旅費	3 - 120	(6)ア(カ)※	割引引かれる → 割引かれる
旅費	3 - 120	(6)ア(キ) 名古屋往復割引きっぷ 2文目	乗り継ぎ利用ができ → 乗継ぎ
旅費	3 - 121	イ 根拠 差替	旅費条例 第6条3項 → 旅費条例 第16条
旅費	3 - 121	(6)エ 文末	1km未満切り捨て → 切捨て
旅費	3 - 123	ウ 1文目	みなし規定額を → みなし_規定額を



# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
旅費	3 - 124	* 公用の施設一覧	金沢市キゴ山ふれあいの里 → 金沢市キゴ山ふれあい研修センター青少年交流棟 金沢市キゴ山少年自然の家 → 金沢市キゴ山ふれあい研修センターこども交流棟
旅費	3 - 124	* 公用の施設一覧	小松市立少年自然の家 → 里山自然学校大杉みどりの里
旅費	3 - 124	根拠 旅費条例	数字のフォント変更(ゴシック体→明朝体)
旅費	3 - 125	(12)※	旅費巻末表 → 下表
旅費	3 - 127	(13) 根拠	旅費条例 第7条 → 旅費条例 第7条 <u>2,3,4</u>
旅費	3 - 128	ウ 全文	(3字分 字上げ)
旅費	3 - 128	エ 全文	(3字分 字上げ)
旅費	3 - 129	表内 特急料金欄	※B特急は時刻表参照 → ※B特急は時刻表等参照
旅費	3 - 129	表内 車賃欄 2文目以下	(削除)
旅費	3 - 130 131 132	自家用車公務使用承認申請書兼 運航日誌・出張命令簿兼復命書・ 自家用車公務使用承認申出書 様式	(削除)
福利厚生	3 - 133	(1) 表内 福祉 内容	住宅_一般_教育等 → 住宅_一般_教育等
福利厚生	3 - 134	(4)[共済組合] 3段落目1文目の後	ただしこれらの掛金は、本人の申し出により、産前6週(多胎妊娠時は14週)から産後8週の間および育児休業期間中、免除される。 → (追加)
福利厚生	3 - 135	表内 行見出し	左寄り → 中央揃え
福利厚生	3 - 140	(13)ア(ア)	組合員の場合 → 組合員の場合(一部負担金払戻金) a 一部負担金払戻金 → (削除)
福利厚生	3 - 141	オ	互助会からの医療補助金 → 医療補助金(互助会)
福利厚生	3 - 142	(15) 表内 無給与退職者見舞金	場合_ → 場合 (句点削除)
福利厚生	3 - 149	*	* → ※
福利厚生	3 - 157	(2)ア(ア)	納めた方 → 納めた者
福利厚生	3 - 158	イ(イ)	経過措置により61歳から支給される年金。→経過措置により6支給開始年齢が61歳から段階的に引き上げられる。
福利厚生	3 - 159	(4)ア	<u>780,900円</u> → <u>777,800円</u>
福利厚生	3 - 159	(4)ア	令和3年度水準 → 令和4年度水準
福利厚生	3 - 159	(4)②	<u>1,628円</u> → <u>1,621円</u>

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
福利厚生	3 - 159	(4)②	780,900円 → 777,800円
福利厚生	3 - 159	(4)③	子、又は → 子又は（コンマ削除）
福利厚生	3 - 161	(10)イ	次の公的年金制度 → 厚生年金や私学共済
福利厚生	3 - 161	(10)イ	（文末に説明追加）
校費・学校予算	4 - 1	1(2)イ	又は、地方公共団体 → 又は地方公共団体（コンマ削除）
校費・学校予算	4 - 3	(2)ウ 根拠	地方自治法 第216条 → （追加）
校費・学校予算	4 - 4	3(1)イ タイトル、1、2文目	（1字分 字上げ）
校費・学校予算	4 - 4	2(3)ウ	一年度会計 → 1 会計年度
校費・学校予算	4 - 4	3(1)ア	委任、 → 委任し、
校費・学校予算	4 - 5	(2) 2文目	経費をとまなうものは → 経費を伴うものは
校費・学校予算	4 - 5	(3) 2段落目	保障 → 保証
校費・学校予算	4 - 6	(5) 根拠	地方自治法 第2条 14 → （追加）
校費・学校予算	4 - 8	(8) 2段落目	務める → 努める
校費・学校予算	4 - 9	4(1)イ(イ)	学級又は学年、もしくは特定の集団 → 学級若しくは学年又は特定の集団
校費・学校予算	4 - 9	4(1)イ(ウ)	もの、又は → もの又は（コンマ削除）
校費・学校予算	4 - 12	(4) 3段落目	資金前渡職員口座預金 → 資金前渡職員口座
校費・学校予算	4 - 12	(4) 3段落目	決済型預金 → 決済用預金
学校の施設・設備	4 - 16	(3)ア(ア)a 根拠	学校施設国庫負担法施行令 → 施設費負担法施行令
学校の施設・設備	4 - 16	(3)	（文章修正）
学校の施設・設備	4 - 17～20	(ア)、(イ)	（項目及び内容を整理）
校費・学校予算	4 - 21	(c) 見出し	（変更） エコスクール・プラス
校費・学校予算	4 - 21	(c) 本文	（文章修正）
校費・学校予算	4 - 21	(c) ※	文科省・農水省・経済産業省及び国土交通省 → 文科省、農水省、国土省及び環境省
学校の施設・設備	4 - 21	b 災害復旧 根拠	災害復旧費負担法 第3条 → （追加）
学校の施設・設備	4 - 21	c	電源立地促進対策交付金 → 電源立地地域対策交付金

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
学校の施設・設備	4 - 21	e	(防衛省) → (防衛省所管)
学校の施設・設備	4 - 21	(5)	利用させることが → 利用させたりすることが
学校の施設・設備	4 - 22	カ(イ)a	これらの → これらに
学校の施設・設備	4 - 23	(5)カb	・撤去) → )・撤去 (カッコの位置)
学校の施設・設備	4 - 23	(6)ウ 表内 備考	あるいは、消防団長 → (削除)
学校の施設・設備	4 - 23	(6)エ	(1字分 字下げ)
学校の施設・設備	4 - 24	(7)オ(ア)	)設備台帳 → )_設備台帳
学校の施設・設備	4 - 25	根拠 各 条番号(7か所)	数字のフォント変更(Century→明朝体)
学校の施設・設備	4 - 27	キ(イ)c(a)～(d)	フォントを修正
学校の施設・設備	4 - 28	(8)イ	まもるために → 守るために
学校の施設・設備	4 - 28	(9)ア(イ)	解任した → 解任をした
物品	4 - 33～38	ページ番号	前章のページ数変更のため、ページ番号を詰める
物品	4 - 33	1	取り扱い → 取扱い
物品	4 - 33	1(1)オ	ウ_動物 → 動物
物品	4 - 33	1(3)ア	民族 → 民俗
物品	4 - 33～34	1(1)～(4)	金沢市の例 → 例 金沢市 (4か所)
物品	4 - 35	図「作成」 中点1番目	伺い書 → 伺書
物品	4 - 35	図「作成」 中点1番目 文末	句点 → (追加)
物品	4 - 35	図「協議」	又は、 → (削除)
物品	4 - 35	(2) 3文目	及び、 → 並びに
物品	4 - 35	『備品管理の流れ』	納品された備品を → 納品された備品が
物品	4 - 36	図 登録から保管・活用	保管・活用と矢印の重なりを解消
物品	4 - 37	点検・検査 3つ目の・ 廃棄処分 (廃棄に係る提出書類 例) 以下	行間を調整
物品	4 - 37	図「点検・検査」	上寄せ → 中央揃え

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
物品	4 - 37	図「修繕欄」 1つ目の・と2つ目の・の間	空白解消
物品	4 - 37	図「廃棄処分」 中点2番目	計る → 図る
物品	4 - 37	図「廃棄処分」（廃棄に係る提出書類例）以下	行間を詰める
物品	4 - 38	(4)	決裁をうける → 決裁を受ける
給与・共済互助会システム	5 - 1	1(5)	及び <sub>レ</sub> → 及び（コンマ削除）
給与・共済互助会システム	5 - 2	ア(ア)	及び <sub>レ</sub> → 及び（コンマ削除）
給与・共済互助会システム	5 - 3	(3)6	時間外手当 → 時間外勤務手当
給与・共済互助会システム	5 - 3	(3)7	個別・合計 → 合計・個別
給与・共済互助会システム	5 - 3	(3)12	期末・勤勉手当 → （削除）
給与・共済互助会システム	5 - 6	下の囲み	住所が → 住所を
給与・共済互助会システム	5 - 7	見出し	扶養親族手当 → 届
給与・共済互助会システム	5 - 7	2つ目の画面イメージ	「職員情報管理」を○囲み → 「認定情報管理」を○囲み
給与・共済互助会システム	5 - 11	本文全体	行間をほかのページに合わせる
給与・共済互助会システム	5 - 11	④	従事時間 → 従事時間 <sub>レ</sub> 宿泊有無等 → 宿泊有無
給与・共済互助会システム	5 - 16	下の四角囲み内 中点1番目	控除 → 除算
給与・共済互助会システム	5 - 17	下部 四角囲み内 中点1番目 文末	（教育事務所によって異なるので確認する。） → （追加）
給与・共済互助会システム	5 - 18	④⑤	「④更新をクリック」を⑤, 「⑤申出年月日, 更新内容を入力」を④とし、位置を調整
給与・共済互助会システム	5 - 19	⑤	（全文修正）パスワードを入力すると表示される。
給与・共済互助会システム	5 - 19	5つ目の画面イメージ	標準報酬制移行後の給与明細画面に変更
給与・共済互助会システム	5 - 19	下部 四角囲み内 中点2番目 文末	出力する。 → し、北國銀行に提出して現金を受け取る。
給与・共済互助会システム	5 - 19	下部 四角囲み内 中点3番目	職員の現金受領印は、「現金支給受領書」を出力し、印を受けて保管する。 → 「現金支給受領書」を出力し、職員の現金受領印を
給与・共済互助会システム	5 - 21	③	扶養控除申告書又は保険料等控除申告書 → 該当の申告書
給与・共済互助会システム	5 - 21	下部 四角囲み内 ※	（削除）
給与・共済互助会システム	5 - 21	下部 四角囲み内	朱書き → 二重線

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
給与・共済互助会システム	5 - 21	ページ全体	印刷する帳票として基礎控除 兼 配偶者控除等 兼 所得金額調整控除申告書を追加
給与・共済互助会システム	5 - 22	4つ目の画面イメージ	更新
給与・共済互助会システム	5 - 22	5つ目の画面イメージ	更新
給与・共済互助会システム	5 - 22	④コメント	配特控除→削除
給与・共済互助会システム	5 - 22	⑤コメント	扶養控除の修正→配偶者控除の修正
給与・共済互助会システム	5 - 22	下部 四角囲み内 中点2番目	・入力したら、各申告書を教育事務所へ提出する。 → ・提出された申告書どおりにデータ入力をする。
給与・共済互助会システム	5 - 23	1つ目の画面イメージ	更新
給与・共済互助会システム	5 - 23	3つ目の画面イメージ	更新
給与・共済互助会システム	5 - 23	5つ目の画面イメージ	標準報酬制移行後の給与明細画面に変更
給与・共済互助会システム	5 - 23	ヘッダー	左寄せ → 右寄せ
給与・共済互助会システム	5 - 24	下の四角囲み内	職員に配布 → 配付
給与・共済互助会システム	5 - 25	ヘッダー	左寄せ → 右寄せ
給与・共済互助会システム	5 - 25	見出し	履歴追加__・修正 → 履歴追加・修正（スペース削除）
給与・共済互助会システム	5 - 26	③の下	・ → （削除）
給与・共済互助会システム	5 - 28の2	画面イメージ 2～5つ目	（図を変更）
給与・共済互助会システム	5 - 28の2	図 矢印、丸囲み	黒色 → 赤色
給与・共済互助会システム	5 - 28の2	③	（「適用年月日は」から「採用年月日」を削除）
給与・共済互助会システム	5 - 28の2	⑥	（「適用年月日は、」から「認定年月日」を削除）
給与・共済互助会システム	5 - 28の2	ページ番号	-28 → -_28
給与・共済互助会システム	5 - 29	表内 4月	住居手当データ入力（新採 <u>該</u> 当者） → 住居手当データ入力（新採者）
給与・共済互助会システム	5 - 30	表内 4月	行幅を縮小
給与・共済互助会システム	5 - 34	(2)○ア 互助会欄	◆傷病見舞金請求書 の下に ◆無給与休職者見舞金請求書 → （追加）
給与・共済互助会システム	5 - 35	エ 中点1番目	◆一部負担金払戻金・家族療養費附加金等請求書 → （削除）
学校事務用語の解説	5 - 37	会計年度任用職員	読点をコンマに変更(8か所)
学校事務用語の解説	5 - 38	確定申告	（前の項目との間を1行空ける）

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
学校事務用語の解説	5 - 38	確定申告	医療費や → 医療費 <sub>レ</sub>
学校事務用語の解説	5 - 38	寡婦・寡夫	死別した人 <sub>レ</sub> 又は → 死別した人若しくは 婚姻をしていない人 <sub>レ</sub> あるいは → 婚姻をしていない人又は
学校事務用語の解説	5 - 39	期間	・ → , (3か所)
学校事務用語の解説	5 - 39	(追加)	義務教育 → (追加)
学校事務用語の解説	5 - 39	キャリア教育	(文章修正)
学校事務用語の解説	5 - 39	休憩時間	越える → 超える(2か所)
関連用語の解説	5 - 40	給特法 2段落目	昭和 <sub>レ</sub> 46 <sub>レ</sub> 年 → 昭和46年 (スペース削除)
学校事務用語の解説	5 - 41	(追加)	教員免許更新制度 → (追加)
学校事務用語の解説	5 - 41	「契印」と「割印」	できている場合 <sub>レ</sub> あるいは <sub>レ</sub> 数個の → できている場合や数個の
学校事務用語の解説	5 - 41	「契印」と「割印」	<sub>レ</sub> 又は <sub>レ</sub> → (コンマ削除)
学校事務用語の解説	5 - 41	兼職 2段落目	役員 <sub>レ</sub> → 役員を兼ね <sub>レ</sub>
学校事務用語の解説	5 - 41	後期高齢者医療制度	見出し (通称 長寿医療制度) → (削除) 3段落目 (従来の老人医療と同じ) → (削除)
学校事務用語の解説	5 - 41	後期高齢者医療制度 3段落目	現役並み所得者は3割の後ろ → 一定以上所得のある方は2割 (追加)
学校事務用語の解説	5 - 42	個人情報保護法	取り扱い → 取扱い
学校事務用語の解説	5 - 42	(追加)	こども基本法 → (追加)
学校事務用語の解説	5 - 43	三位一体の改革	(削除)
学校事務用語の解説	5 - 43～44	「少年」と「児童」と「年少者」	ただ「未成年者」は～ → (削除)
学校事務用語の解説	5 - 44	条例 2	科する → 科 <sub>レ</sub> したりする
学校事務用語の解説	5 - 46	地方公務員災害補償法	保障 → 補償(5か所)
学校事務用語の解説	5 - 48	(追加)	働き方改革推進関連法 → (追加)
学校事務用語の解説	5 - 48	標準報酬	読点をコンマに変更(7か所)
学校事務用語の解説	5 - 48～49	服務	丸囲み数字のフォントを修正(6か所)
学校事務用語の解説	5 - 49	「法定控除金」と「法定外控除金」	教互預金 <sub>レ</sub> → (削除)
関連用語の解説	5 - 49	マイナンバー制度	国民に <sub>レ</sub> 12桁の番号 → 12 (全角 → 半角)
学校事務用語の解説	5 - 49	マイナンバー制度	読点をコンマに変更(4か所)

# 教育事務ハンドブック

## Ver. 4.3 修正箇所一覧

項目	ページ	訂正箇所	変更内容
文書の分類及び保存年数一覧表	5 - 51	頁欄	ページ番号を入れる
文書の分類及び保存年数一覧表	5 - 52～60	根拠法規等	(根拠法令等の数字をすべて半角に)
文書の分類及び保存年数一覧表	5 - 53	教科書・補助教材関係	根拠法令の位置調整
文書の分類及び保存年数一覧表	5 - 54	大分類-研究 表内 職員研修	(中分類のフォントサイズを縮小)
文書の分類及び保存年数一覧表	5 - 54	大分類-研究 表内 職員研修欄	指定(要請)訪問の一方を削除
文書の分類及び保存年数一覧表	5 - 59	根拠法規等 保健調査票	行幅を拡大
文書の分類及び保存年数一覧表	5 - 61	大分類-福利厚生 表内 共済組合欄	一部負担金払戻金請求書 → (削除)
指導要録・質疑応答	5 - 70	2つめの【答】	行間を狭める
指導要録・質疑応答	5 - 70～73	各 問 文末	? → 。 問番号 → (削除) 問カッコ → (追加)
教科書事務・質疑応答	5 - 73	問5 答	(半角1字分 字下げ)
教科書事務・質疑応答	5 - 73	問6 答	(半角1字分 字上げ)
事務職員研修体系(通知)	5 - 74	第1 1文目	21 → 21 (全角 → 半角)
事務職員研修体系(通知)	5 - 74	第2ア	4月, 10月, 3月 → 4月, 10月, 3月 (半角 → 全角)
事務職員研修体系(通知)	5 - 74	第2イ	4月 → 4月 (半角 → 全角)
事務職員研修体系(通知)	5 - 75	(3)(4) 年齢4か所	全角 → 半角